

すずらん



西城市民病院だより

第20号
2016.5

庄原市立西城市民病院

広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611(代)
FAX:0824-82-2012

西城市民病院
院長ごあいさつ

庄原市病院事業管理者
西城市民病院 院長

郷力 和明

皆様には、平素から庄原市立西城市民病院の運営に対し、ご理解とご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。

『地域包括ケア』のゴールと言われる2025年に向けて、国は、今年4月から本格始動する地域医療構想(ビジョン)など、「医療・介護の融合」を急ピッチで進めています。

当院は、隣接するしあわせ館と密接な連携を保ちながら、医療・保健・福祉・介護の一体的サービスを提供するという地域包括医療・ケアの構築を先駆けて取り組んできました。

現在、当院では、地域医療の継続・推進のために西城市民病院経営改革プランを策定しております。

昨年度までは「診療体制や看護体制の充実」「地域包括ケア病床の導入」「巡回診療の開設や訪問看護の充実」「介護予防や健診事業の充実」に取り組んできました。今年度は事務改善や環境整備を行い、患者様が受診しやすい体制を作りたいと考えております。これまでの歩みを止めることなく、病院理念にもとづき全職員一丸となって頑張っておりますので、今後とも地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

“病院ボランティア交流会”をしました！

西城市民病院は、地域の医療機関として多くの住民の方々に支えられ、成り立っております。

3月23日(水曜日)、西城市民病院の2階大会議室において、“病院ボランティア交流会”を行い、17名のボランティアの方々が参加してくださいました。

病院ボランティア活動は、現在15種類、個人・団体で約40名の方々が関わってくださって、外来やデイサービス、せせらぎや院外などで、介護や絵画・俳句の展示、お茶やお花、園庭の手入れなどをしていただいております。

交流会の開催について参加者の皆さんは、「ボランティアの方がたくさん関わっていただけることがわかりました。心強いです。私もできる限り長く続けたいです。」「思いが共有できてとてもうれしかったです。出会いの場があつてよ



かったです。」など言われておられました。

また、アンケートには、「自分たちが行っていることで、病院に受診された方や入院・入所されている方の心を少しでも癒すことができたらとてもうれしいです。」「病院に恩返しをしたい。」「地域の大切な病院だから。」と記され、皆さんあったかい思いでボランティアに参加していただいていることを再認識しました。

職員は、ボランティアの皆さまから学ぶことも多く、今後も一緒に地域医療を守る仲間として、ご指導をいただきたいと思っております。

市民の皆様の西城市民病院へのご理解とご支援に深く感謝いたします。

基本理念

～市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に～

庄原市の行政施策の一環として存在し、常に市民の皆さまの健康な生活を支える中心的な役割を果たすために、医療・保健・福祉・介護のサービスの提供を担います。

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実し、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



西城市民病院 医師紹介

今年度もよろしく
お願いいたします



整形外科部長
本 山 庸三

整形外科全般を診察しています。



内科部長
田中 惣之輔

内科疾患全般を診察しています。



副院長 外科医師
武 田 晋平

外科疾患全般を診察しています。



病院事業管理者
院長 内科医師
郷 力 和明

内科疾患全般を診察しています。



整形外科(非常勤)
長谷川 頼彦

毎週金曜日に診察しています。



内科医師(非常勤)
満 永 幹雄

毎月第1・第3水曜日に診察しています。



内科医師(非常勤)
森 田 好美

毎月隔週の火曜日に診察しています。



内科医師(非常勤)
泉 祐介

毎月隔週の火曜日に診察しています。



内科医長
吉 光 成児

内科疾患全般を診察しています。



歯科部長
柴 田 暁輝

歯科全般を診察しています。



歯科医師(非常勤)
中 西 惇

毎週木曜日に診察しています。



歯科医師(非常勤)
峯 岡 茜

毎週月曜日に診察しています。



脳神経外科医師(非常勤)
加 納 由香利

毎月隔週の火曜日に診察しています。



脳神経外科医師(非常勤)
渋 川 正顕

毎月隔週の火曜日に診察しています。



精神科医師(非常勤)
淀 川 良夫

毎週木曜日の午後に“物忘れ専門外来”として診察しています。



婦人科医師(非常勤)
村 尾 文規

毎月第2・第4木曜日の午後に診察しています。

看護基準 10対1に



当院では、平成26年度に15対1から13対1に、平成27年度に13対1から10対1に看護基準を引き上げ、看護の充実を図ってきました。

看護基準とは、病院がどのようなサービスを提供できるかを示す一つの基準であり、患者の人数に対する看護職員(看護師・准看護師・看護補助者)の人数のことです。10対1であれば、患者10人に対して看護職員1人が対応することになります。

基準を満たした看護スタッフが多くの施設なら、手厚い看護を受けることが望めるとされています。

当院では、今後も10対1の基準を継続できるよう、看護職員の確保に努め、患者様が安心して療養していただける環境をつくっていききたいと思います。

地域包括ケア病床

節分・ひな祭り・花見



当院では、平成27年10月から3階に地域包括ケア病床を10床設置しており、在宅復帰への意欲向上のために、季節の行事などを取り入れています。

病院の3階ホールにおいて、平成28年2月3日(水)に「節分会」を、3月2日(水)には「ひな祭り会」を行いました。

「節分会」では、楽しいティータイムの後、内科医師と担当看護師が鬼と福になって、豆をまき、和やかなひと時を過ごしました。笑う門には福来たるで、患者様の免疫力が高まれば良いと思います。

「ひな祭り会」は、毛利作業療法士が進行し、看護師がお雛様とお内裏様の手作り衣装を身にまとい、歌ったり、カルタをしたり楽しく過ごしました。藤原主任看護師は、「人と話し交流することは、心身の回復の面でとても大切だと思います。季節の行事は続けていきたいです。」と話していました。

参加された方々は、「よかった。楽しかった。」「いつも気持ちは元気になっておきたい。」と笑顔で話されていました。

地域包括ケア病床では、今後も創意工夫しながら、家族や地域とのつながりを大切に、在宅復帰に向けての支援を続けていきたいと思っています。



患者様を見舞う、お雛様とお内裏様

新しい力が 加わりました

新規採用職員のご紹介



新規職員紹介

INFORMATION



3階病棟 看護師
森本 幸恵

この度、看護職として採用されました。私は、笑顔で患者様との信頼関係を図ることを大事にしています。患者様とご家族に寄り添ったケアやサポートができる看護師として、活躍できるよう頑張りたいと思います。



3階病棟 看護師
菩提 朋子

4月から3階病棟で勤務しています。11年ぶりの病棟勤務は注射針の仕組みなどいろいろな物がかわっていて、覚えることがいっぱいですが、一生懸命頑張りますので、よろしく願います。



3階病棟 看護師
加藤みずほ

平成28年4月より西城市民病院に就職させていただきました。わからない事もたくさんあり、慣れない事ばかりですが、一日でも早く地域の皆様方に貢献できる看護師になれるよう頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



3階病棟 看護師
山田 祥子

実習でお世話になったことがきっかけで、4月より3階の一員となりました。まだまだ不慣れなことばかりですが、安心を与えられるような看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科 理学療法士
清谷 圭

4月から入職した1年目の理学療法士です。今後、様々な経験を積み、少しずつですが理学療法士としての視点・視野を広げていきたいと思っています。また、患者様の人生に関わり身近な存在でおられるよう、初心を忘れず日々精進してまいります。



臨床検査科 臨床検査技師
行廣 美穂

4月から臨床検査技師として勤務させていただきます。覚える事は多いので、今はスタッフの皆さんに助けってもらっています。早く職場に慣れて日々頑張っていきたいと思いますので、よろしく願います。



デイサービス 准看護師
藤原 淑枝

一年前、四国より27年振りに庄原へUターンしました。そしてこの度、西城市民病院デイサービスで勤務させていただくこととなり、早く仕事を覚えて、笑顔で利用者さんに接していきたいと思っています。よろしく願います。



3階病棟 看護助手
佐々木千幸

この度、西城市民病院でお世話になります。これまでの経験を生かして頑張りたいと思います。よろしく願います。



庶務係 一般事務職
井上 了子

4月から庶務係でお世話になっている井上了子です。口和から30～40分かけて通っています。西城の事も仕事の事もわからない事がばかりで、ご迷惑をおかけしていますが、お役に立てるよう頑張りますので、よろしく願います。



医事係長
溝口 和子

外部からの人事異動

私は、市役所西城支所保健福祉係から異動してきました。私自身、40数年前にこの病院で産声をあげ、それ以来数え切れないほどお世話になっています。西城市民病院は地域に欠かせない病院だと思います！病院勤務ははじめてですが、住民のみなさまの幸せのために、精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願います。

飛び出す！

西城市民病院グループ出前講座 気軽にご利用ください！

西城市民病院は、市民の皆様が健康で暮らしていただくために必要な情報を提供したり、病院や介護事業所が取り組んでいる内容を知っていただいたりするために、地域に出向いて出前講座を行っています。



西城地区民生委員協議会研修
「老人介護支援センターの紹介」H28.3.3実施



デイホーム五町の心あたまる一日
「認知症の予防」H28.3.6実施

●申し込み・問い合わせ先／西城市民病院 地域連携室
TEL 0824-82-2611(内線205) FAX 0824-82-2012

年度別 出前講座実施状況

年度	実施回数	参加者数	内 容
平成26年度	12回	386人	心と身体の健康づくり 地域包括医療・ケア など
平成27年度	21回	656人	心と身体の健康づくり 入れ歯の手入れ(口腔衛生) 体操(運動機能向上) 認知症の予防と関わり など

昨年度は、21の講座メニューの中で、これまでの「心と身体の健康づくり」に加え、「お口の健康」や「体操」、「認知症の予防」をテーマの希望が多かったです。皆様、是非ご利用ください。

みんな笑顔の“しあわせ館まつり”♪



“しあわせ館まつり”は住民参加・参画型手法のイベントとして地域に定着してきました。4月16日(土)、第17回しあわせ館まつりが、庄原市西城保健福祉総合センター「しあわせ館」において開催され、約400人の方々にぎわいました。今年のテーマは、『元気いっぱい 笑顔いっぱい みんなで咲かそう 楽しもう！』で、まつりはセンター長の郷力和明院長と小谷勝行実行委員長のあいさつでスタートしました。ステージでは、子どもたちや高齢者の方々、ボランティアの皆さんの元気な発表で盛り上がり、展示や食事などの各種コーナーでは、日ごろのボランティア活動の披露の場として笑顔あふれる幸せな一日となりました。



「シルバーリハビリ体操の普及を応援します!」

「シルバーリハビリ体操」は、茨城県の大田仁史医師がリハビリテーション・障害学に基づいて考案された体操です。

庄原市は昨年度から介護予防を推進するために、西城市民病院の郷力院長が会長を務める「庄原市シルバーリハビリ体操普及啓発プロジェクト協議会」を立ち上げ、この体操の普及・啓発をすすめてきました。

西城市民病院は公立病院として、地域包括ケアの観点から、この事業に協力・支援をしています。

現在、38名の方々がシルバーリハビリ体操2級指導士になられ、市内様々な地域で体操の普及活動を精力的に展開され、元気の輪を広げてくださっています。

今年度のシルバーリハビリ体操2級指導士養成講習会は、第3・4期を予定しており、第3期養成講習会は西城会場（しあわせ館）で、6月1日から7月20日までの8日間、毎週水曜日に実施します。第4期養成講習会は9月末から庄原会場で実施する予定です。

講習会は、本庁や愛生苑のスタッフに加え、西城市民病院の

医師や理学療法士・作業療法士、保健師が担当します。

体操指導士が増え、いつでもどこでも誰でもが実践する体操として地域に広まり、定着していけばと願っています。



しあわせ館まつりで披露しました



第2期生修了式

西城市民病院 レシピのご紹介 Cooking Recipe



- 吸い物（花麩・豆腐）
- かぼちゃサラダ
- パナナ

野菜たっぷり炒り鶏 ●エネルギー:175kcal ●塩分:1.1g

【材料1人分】			
若鶏小間肉	60g	塩	0.6g
キャベツ	60g	薄口しょうゆ	1g
玉葱	50g	料理酒	2g
グリーンアスパラ	25g	鶏がらスープの素	0.4g
水煮たけのこ	25g	こしょう	少々
にんにく	1g		
ごま油	0.5g	一味唐辛子	少々

- 【作り方】①キャベツ・玉葱・下茹でしたグリーンアスパラ・たけのこは、食べやすい大きさに切る。
②にんにくは、みじん切りにする。
③フライパンにごま油・②を入れて炒め、香りがたったら鶏肉を加えて炒め、火を通す。
④①を加えてお好みの軟らかさになるまで炒め、Aで調味をする。
⑤皿に④を盛って、一味唐辛子をふる。

ポイント

香辛料で塩分カット!

こしょうや唐辛子などのピリッとした辛味が入ることで、味にアクセントが付き、塩分を控えることができます。香味野菜などの香りをプラスすることで、味が引き立ち、減塩につながります。

健診を受けて健康寿命をのばそう!

国は、健康づくりの柱に「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」と「生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底」を掲げ、取り組みを強化していますが、当院でも、庄原市で唯一の公立病院の役割として、健診業務の充実に取り組んでいます。

昨年度から週1回の健診日を2回に増やし、年間約90日、健診の日を設けております。

がんや心臓病、脳血管障害などの「生活習慣病」は、無症状のままに進行していきます。その早期発見や早期治療、あるいは病気になりやすい傾向を探るためにも「健診」はとても効果的な手段です。「年に1回の健診受診」を習慣化し、安心して元気に過ごしていただきたいものです。

“庄原市生活習慣病健康診査 集団健診”の申し込みは、今も可能です!

庄原市の指定する健診の一次申し込み期限は経過しましたが、集団健診については申し込みが可能です（西城市民病院での集団健診は12月末まで受け付けています）。この機会に是非ご利用ください。

●問い合わせ先／西城市民病院 医事係 TEL 0824-82-2613

【庄原市集団健診（西城市民病院）】

実施日：平成28年6月7日～平成29年3月17日実施予定

健診の内容	対象者 (年齢は平成29年3月31日時点)	個人負担金	
		庄原市国保	国保以外
基本健康診査 (特定健診)	40歳以上の庄原市国保の方	無料	—
	20歳以上39歳以下の庄原市国保の方 後期高齢者医療の被保険者	1,600円	
	40歳以上の社会保険等被保険者	加入する医療保険者 によって異なります	
肺がん検診	40歳以上の方	300円	500円
胃がん検診	40歳以上の方 または 20歳以上の庄原市国保の方	1,600円	2,500円
大腸がん検診		200円	300円
乳がん検診	40歳以上の女性(2年に1回です)	600円	1,000円
子宮がん検診	20歳以上の女性	500円	800円
骨密度検診	40歳以上の女性	1,000円	
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円	
B型・C型肝炎ウイルス検査	40歳の方、または41歳以上70歳以下で 過去に検査を受けたことがない方	1,000円	

山々の緑が濃淡に輝き、美しさを増しています。

日頃から、西城市民病院を支えていただきありがとうございます。

地域の皆様に愛される西城市民病院であり続けるために、今年度から、広報誌「すずらん」の発行を年4回にし、できるだけタイムリーに病院情報を提供していきます。

併せて、病院独自のホームページを立ち上げたり、出前講座を積極的にすすめていたり、地域の皆さまへの広報活動を推進していきたいと思っています。

次回は、8月を予定しています。ご意見等、お寄せください。【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外の
救急については
24時間対応しています。